

流動性に係る経営の健全性の状況

本資料は、「銀行法施行規則（昭和57年大蔵省令第10号）第19条の2第1項第5号ホ等の規定に基づき、流動性に係る経営の健全性の状況について金融庁長官が別に定める事項（平成27年2月27日付 金融庁告示第7号）」に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

なお、各項目に付した第〇条第〇項第〇号等は平成27年2月27日付 金融庁告示第7号の条文番号を記載しています。

■ 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項（第2条第2項）

定性的項目は原則、平成28年度第4四半期を掲載しております。

- 一 時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項
「算入可能適格流動資産の合計額」が減少しておりますが、「貸付金等の回収に係る資金流入額」が増加し「純資金流出額」が減少したことなどから、単体流動性カバレッジ比率は前四半期比6.3%ポイント上昇の227.1%となりました。
- 二 単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項
単体流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の合計額が純資金流出額を大幅に上回っており、十分な水準と認識しております。
- 三 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項
算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。
- 四 その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項
「適格オペレーショナル預金に係る特例」および「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

■ 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項（第4条第2項）

定性的項目は原則、平成28年度第4四半期を掲載しております。

- 一 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項
「算入可能適格流動資産の合計額」が減少しておりますが、「貸付金等の回収に係る資金流入額」が増加し「純資金流出額」が減少したことなどから、連結流動性カバレッジ比率は前四半期比2.8%ポイント上昇の214.7%となりました。
- 二 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項
連結流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の合計額が純資金流出額を大幅に上回っており、十分な水準と認識しております。
- 三 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項
算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。
- 四 その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項
「適格オペレーショナル預金に係る特例」および「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
また連結流動性カバレッジ比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出しております。

■ 流動性リスクに関する開示事項（第2条第3項、第4条第3項）

- 一 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項
当行では、取締役会の審議機関の位置付けとして「ALM委員会」を設置し、流動性リスクの適切な把握・管理、リスク対応方針の協議等を行っております。ALM委員会での検討内容等は定例的に取締役会に報告されており、経営陣による流動性リスクの適切なコントロール態勢が構築されております。
流動性リスクの各所管部署においては、「流動性リスク管理基本規程」に定めている流動性リスクのモニタリング、評価方法に従い、日次、月次等のサイクルで流動性リスクを把握、分析し、毎月開催されるALM委員会に報告しており、流動性リスクに対し組織的に対応できる体制が整備されております。
なお当行連結子会社にかかる流動性リスクについても、連結子会社の資金繰り状況を月次管理しており、連結子会社を含めたグループ全体として適正な資金流動性の確保に努めております。
- 二 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項
当行では、リスク水準を4段階（平常時、注意時、警戒時、緊急時）に区分し、リスク水準ごとに流動性維持目標額を設定し、リスク水準に応じた資金繰り管理を行っております。また、オフバランス取引を含めた満期区分別の資金流入・資金流出の把握に努め、運用予定額、調達可能額など流動性の確保状況を日次で管理することにより、適切な資金繰りに努めております。加えて、資金量増減、為替決済尻、当行の株価等資金繰りに影響を及ぼすと想定される項目について日次でモニタリングを行っており、モニタリングの状況についてはALM委員会にて定期的に報告しております。
さらに、預金の流出、市場調達環境の悪化を想定したストレステストを実施しており、流動性リスク顕在時の対応策の検討に活用しております。
- 三 その他流動性に係るリスク管理に関する事項
当行では、外貨調達において、外貨預金の増減や外貨建転換社債型新株予約権付社債を発行するなど調達手段の多様化および調達先の分散を図り、流動性リスクの削減に努めております。
また、流動性危機時には別に定める「風評等リスク対応計画および預金流出危機管理計画（コンティンジェンシープラン）」において資金繰り対応策を策定しております。

■ 単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項（第6条）

（単位：百万円、%、件）

項 目		平成28年度第4四半期		平成28年度第3四半期	
適格流動資産（1）					
1	適格流動資産の合計額	727,514		786,813	
資金流出額（2）		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	2,496,692	205,833	2,492,979	205,860
3	うち、安定預金の額	635,370	19,061	630,310	18,909
4	うち、準安定預金の額	1,861,322	186,772	1,862,668	186,951
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	574,126	225,434	586,995	228,491
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	558,884	210,192	570,061	211,557
8	うち、負債性有価証券の額	15,242	15,242	16,933	16,933
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	776,903	76,614	763,251	73,017
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	19,823	19,823	17,725	17,725
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	757,079	56,791	745,525	55,291
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	9,081	3,478	3,552	1,623
15	偶発事象に係る資金流出額	8,272	166	8,169	164
16	資金流出合計額	511,526		509,157	
資金流入額（3）		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	243,973	138,170	198,406	107,863
19	その他資金流入額	60,344	53,110	55,659	45,061
20	資金流入合計額	304,317	191,281	254,066	152,924
単体流動性カバレッジ比率（4）					
21	算入可能適格流動資産の合計額	727,514		786,813	
22	純資金流出額	320,245		356,233	
23	単体流動性カバレッジ比率	227.1		220.8	
24	平均値計算用データ数	61		3	

流動性に係る経営の健全性の状況

■ 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項 (第6条)

(単位：百万円、%、件)

項 目		平成28年度第4四半期		平成28年度第3四半期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	727,514		786,813	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	2,496,692	205,833	2,492,979	205,860
3	うち、安定預金の額	635,370	19,061	630,310	18,909
4	うち、準安定預金の額	1,861,322	186,772	1,862,668	186,951
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	567,696	219,004	580,332	221,828
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	552,454	203,762	563,399	204,895
8	うち、負債性有価証券の額	15,242	15,242	16,933	16,933
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	784,577	75,008	771,754	71,710
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	19,823	19,823	17,725	17,725
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	764,754	55,185	754,028	53,984
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	29,741	24,137	23,299	21,370
15	偶発事象に係る資金流出額	8,272	166	8,169	164
16	資金流出合計額	524,150		520,934	
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	238,097	132,295	195,203	104,660
19	その他資金流入額	60,343	53,109	55,658	45,060
20	資金流入合計額	298,440	185,404	250,862	149,720
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	727,514		786,813	
22	純資金流出額	338,746		371,214	
23	連結流動性カバレッジ比率	214.7		211.9	
24	平均値計算用データ数	61		3	

流動性に係る経営の健全性の状況